

# 令和2年12月5日不法投棄撲滅運動

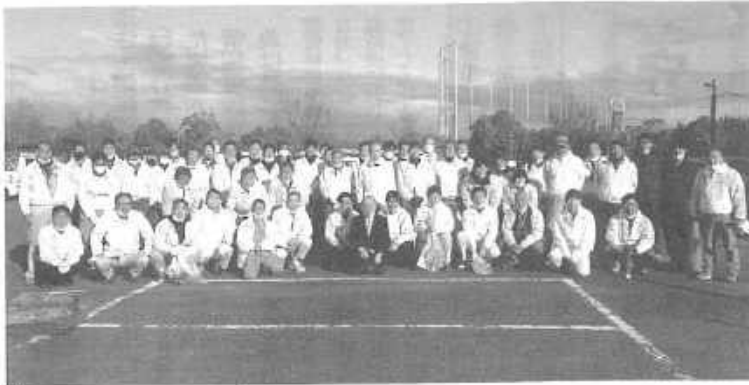
12月5日(土) 9:00~11:00 草津市立総合体育館附近旧草津川沿い道路

出席人数 56名 (会員 54名 草津市職員 2名)



NPO草津 不法投棄撲滅を目指して

# 54名で一斉清掃活動



不法投棄撲滅運動の参加者は、草津市立総合体育館付近

草津市を拠点とする建設関連事業者でつくる「NPO法人草津の未来を建設する市内業者会」（森川守理 会長・柳千商代表取締役）は5日、社会貢献の一環として不法投棄撲滅を目指し、草津市立総合体育館付近

び旧草津川道路沿いにおいて一斉清掃活動を行った。市民から不法投棄について多くの苦情が草津市に寄せられている現状を聞き、「我々が立ち上がらなくては」とNPO設立2年目の2010年から活動を決定。機動力と協調性を活かした不法投棄撲滅運動の取り組みを毎年行っている。

当日は、参加者54名が集合した場所に草津市の横川渉市長も駆け付け、「毎年気にかけて頂き非常にありがたい、日頃からの多方面のご協力を深謝したい」と感謝の言葉を述べた。

武元港副理事長が清掃作業について説明した後、揃いの作業ジャンパーを着用

した参加者がゴミ袋と火ハサミを持ち作業に出発。作業ルートは、草津市立総合体育館周辺及び旧草津川道路沿いを2班に分かれ注意深く見回り、道路上や土手、河川敷に落ちているごみや空き缶などを拾い集めた。集めたごみは分別場所まで分けして焼却ごみ、空き缶類、金属、その他のごみに分別した。

NPO法人草津の未来を建設する市内業者会は草津市を拠点に建設業にかかわる業者が集まり2008年6月に設立。市と連携して災害時の緊急出動等の活動、市内道路清掃活動（不法投棄撲滅運動）、宿場まつりへの協賛、市教育事業への寄付など幅広い支援活動、市内一円の道路パトロール業務の委託業者として活動を行っている。